

5. 公害防止協定に基づく立入調査結果

(1) 日本製紙株式会社釧路工場

(平成19年度)

項目	公害防止協定値	立入調査結果(煙道測定) (19年5月、7月、9月、11月、 20年1月、3月)	法規制値
(1)大気関係 いおう酸化物	最大 427m <sup>3</sup> /h以下 年間平均 393m <sup>3</sup> /h以下	299.0m <sup>3</sup> /h 25.7m <sup>3</sup> /h	K値 10.0
ぼう硝粉じん	(11号回収ボイラー) 最大 0.20g/m <sup>3</sup> 以下	(11号回収ボイラー) 0.011g/m <sup>3</sup>	(11号回収ボイラー) 0.20g/m <sup>3</sup> 以下
ばいじん	(4号石炭ボイラー) 最大 0.25g/m <sup>3</sup> 以下 年間平均 0.20g/m <sup>3</sup> 以下 (8号石炭ボイラー) 最大 0.08g/m <sup>3</sup> 以下 (9号石炭ボイラー) 最大 0.18g/m <sup>3</sup> 以下 (N-1号石炭ボイラー) 最大 0.08g/m <sup>3</sup> 以下	(4号石炭ボイラー) 0.1846g/m <sup>3</sup> 0.1785g/m <sup>3</sup> (8号石炭ボイラー) 0.0266g/m <sup>3</sup> (9号石炭ボイラー) 0.0161g/m <sup>3</sup> (N-1号石炭ボイラー) 0.0652g/m <sup>3</sup>	(4号石炭ボイラー) 0.25g/m <sup>3</sup> 以下 (8号石炭ボイラー) 0.10g/m <sup>3</sup> 以下 (9号石炭ボイラー) 0.30g/m <sup>3</sup> 以下 (N-1号石炭ボイラー) 0.10g/m <sup>3</sup> 以下
窒素酸化物	(4号石炭ボイラー) 最大 400ppm 以下 (8号石炭ボイラー) 最大 250ppm 以下 (9号石炭ボイラー) 最大 250ppm 以下 (N-1号石炭ボイラー) 最大 250ppm 以下	(4号石炭ボイラー) 158ppm (8号石炭ボイラー) 247ppm (9号石炭ボイラー) 219ppm (N-1号石炭ボイラー) 77ppm	(4号石炭ボイラー) 450ppm 以下 (8号石炭ボイラー) 300ppm 以下 (9号石炭ボイラー) 250ppm 以下 (N-1号石炭ボイラー) 250ppm 以下
(2)排水関係 排水量	199,920m <sup>3</sup> /日	(19年4月~20年3月) 195,600~198,000m <sup>3</sup> /日	無規制
水質	pH 5.8~8.5 S S 最大 90mg/L 以下 日間平均 70mg/L 以下 C O D 最大 160mg/L 以下 日間平均 120mg/L 以下	pH 7.1~7.7 S S 最大 24mg/L 日間平均 17mg/L(年間平均) C O D 最大 110mg/L 日間平均 101mg/L(年間平均)	pH 5.0~9.0 S S 最大 90mg/L 以下 日間平均 70mg/L 以下 C O D 最大 160mg/L 以下 日間平均 120mg/L 以下
(3)悪臭関係	硫化水素 0.02ppm 以下 メチルメルカプタン 0.002ppm 以下 硫化メチル 0.01ppm 以下 二硫化メチル 0.009ppm 以下	(19年5月、11月、20年3月) 硫化水素 0.001~0.014ppm メチルメルカプタン <0.0001~0.0010ppm 硫化メチル <0.001ppm 二硫化メチル <0.0001ppm	硫化水素 0.02ppm 以下 メチルメルカプタン 0.002ppm 以下 硫化メチル 0.01ppm 以下 二硫化メチル 0.009ppm 以下
(4)騒音関係	昼間 65dB(A)以下 朝・夕 55dB(A)以下 夜間 55dB(A)以下	昼間 51~54dB(A) 朝・夕 44~53dB(A) 夜間 43~52dB(A)	騒音規制法第4種区域 昼間 70dB(A)以下 朝・夕 65dB(A)以下 夜間 60dB(A)以下

## (2) 王子製紙株式会社釧路工場

(平成19年度)

項目	公害防止協定値	立入調査結果(煙道測定) (19年5月、7月、9月、11月、 20年1月、3月)	法規制値
(1)大気関係 いおう酸化物	最大 463m <sup>3</sup> N/h以下(1) 454m <sup>3</sup> N/h以下(2) 年間平均 316m <sup>3</sup> N/h以下(1) 307m <sup>3</sup> N/h以下(2)	126.0m <sup>3</sup> N/h 61.4m <sup>3</sup> N/h	K値 10.0
ぼう硝粉じん	(2・3号回収ボイラー) 最大 0.20g/m <sup>3</sup> N以下	(2・3号回収ボイラー) 0.19・0.13g/m <sup>3</sup> N	(2・3号回収ボイラー) 0.35g/m <sup>3</sup> N以下
ばいじん	(4号石炭ボイラー) 最大 0.09g/m <sup>3</sup> N以下 (6号石炭ボイラー) 最大 0.18g/m <sup>3</sup> N以下 (7号石炭ボイラー) 最大 0.25g/m <sup>3</sup> N以下 年間平均 0.20g/m <sup>3</sup> N以下	(4号石炭ボイラー) 0.069g/m <sup>3</sup> N (6号石炭ボイラー) 0.012g/m <sup>3</sup> N (7号石炭ボイラー) 最大 0.042g/m <sup>3</sup> N 年間平均 0.012g/m <sup>3</sup> N	(4号石炭ボイラー) 0.15g/m <sup>3</sup> N以下 (6・7号石炭ボイラー) 0.25g/m <sup>3</sup> N以下
窒素酸化物	(4号石炭ボイラー) 最大 250ppm以下 (6・7号石炭ボイラー) 最大 400ppm以下	(4号石炭ボイラー) 46ppm (6・7号石炭ボイラー) 270・260ppm	(4号石炭ボイラー) 250ppm以下 (6・7号石炭ボイラー) 450ppm以下
(2)排水関係 排水量	241,450m <sup>3</sup> /日	(19年4月~20年3月) 189,600~216,000m <sup>3</sup> /日	無規制
水質	pH 5.8~8.5 SS 最大 90mg/L以下 日間平均 70mg/L以下 COD 最大 160mg/L以下 日間平均 120mg/L以下	pH 6.8~7.7 SS 最大 51mg/L 日間平均 34mg/L(年間平均) COD 最大 110mg/L 日間平均 93mg/L(年間平均)	pH 5.8~8.6 SS 最大 90mg/L以下 日間平均 70mg/L以下 BOD 最大 160mg/L以下 日間平均 120mg/L以下
(3)悪臭関係	硫化水素 0.02ppm以下 メチルメルカプタン 0.002ppm以下 硫化メチル 0.01ppm以下 二硫化メチル 0.009ppm以下	(19年5月、11月、20年3月) 硫化水素 0.001~0.020ppm メチルメルカプタン <0.0001~0.0010ppm 硫化メチル <0.001ppm 二硫化メチル <0.0001ppm	硫化水素 0.02ppm以下 メチルメルカプタン 0.002ppm以下 硫化メチル 0.01ppm以下 二硫化メチル 0.009ppm以下
(4)騒音関係	昼間 70dB(A)以下 朝・夕 65dB(A)以下 夜間 60dB(A)以下	昼間 48~58dB(A) 朝・夕 38~56dB(A) 夜間 42~54dB(A)	工業専用地域につき無規制

1...平成19年6月30日までの値 2...平成19年7月1日からの値(協定改正による数値変更)

## (3) 釧路コールマイン株式会社

(平成19年度)

項目	公害防止協定値	立入調査結果	法規制値
排水関係 排水量	月間平均 7,500m <sup>3</sup> /日	(19年5月~9月、20年3月) 3,283.2m <sup>3</sup> /日	無規制
水質	pH 5.8~8.6 SS 最大 200mg/L以下 日間平均 150mg/L以下 BOD 最大 160mg/L以下 日間平均 120mg/L以下	pH 7.4~8.2 SS 最大 17mg/L 日間平均 7mg/L BOD 最大 2.2mg/L 日間平均 1.0mg/L	pH 5.8~8.6 SS 最大 200mg/L以下 日間平均 150mg/L以下 BOD 最大 160mg/L以下 日間平均 120mg/L以下